



# JAAP 写真展・写真募集

JAAP（日本航空写真家協会）では、今年12月13日（木）～12月19日（水）に、東京新宿で**新しい写真展「SKY MOMENTS」**を開催します。

この写真展は、JAAP 会員のみならず、趣旨にご賛同いただいた全国の飛行機写真愛好家にご応募いただき、わが国の航空機写真のレベルを示すものにしたと考えています。キーワードは、「**いい飛行機写真で何だろう**」です。

今回は、歴史ある六本木展「SKY GRAFFITI」と異なり、出展者全員が一人1点の作品（全紙を予定）を発表する新シリーズとして考えています。展示数はJAAP 会員分を含め40数点となります。

飛行機写真愛好者の作品募集については、被写体として写真が扱えることが可能なすべての航空の分野（軍用機・民間機等）と、国際航空連盟が認めた航空スポーツ（スカイダイビング・気球等）を対象とします。

**応募条件**としては、日本国籍を有する撮影者が日本国

内外で撮影したもの、日本国籍を有しない撮影者が日本国内で撮影した航空にかかわる作品で、出展者の年齢性別は問いませんが、未成年者については親権者の同意書をいただきます。展示決定作品の撮影者は、展示にかかわるコスト（プリント・表装費等約2万円）をご負担いただくこととします。

応募プリントについては、**2L判とし、お一人応募点数5点を上限**とします。応募作品は返却しません。

**応募先**は、

150-0036 東京都渋谷区南平台町12-9  
(株)和航内 JAAP 事務局

**応募締切**は、第1次締切：**8月15日**、第2次締切：**9月5日**とします。

2回の締切を設定するのは、写真展として最適値設定された写真群を集めたいこと、および応募者と共に勉強会を兼ねた合同公開審査会をしたい、ということにより



Photography by Hiroshi Seo

ます。

**合同公開審査会**については、8月18日（土）に東京浜松町で、応募者のうちの希望者とともにに行います。参加者は2,000円の会場費をご負担いただく予定です。参加希望者には、JAAP から開催場所についてご連絡いたします。

合同公開審査会では、なぜこの作品を選ぶのか、そこには明らかな理由があるはずで、参加者（応募者限定）とともに討論しつつセレクトを進めます。

その作品の骨格、意図や着想は2Lプリントからでも十分判断つくと思います。作品の撮影者としてのアピール・ポイントを自ら語る機会を設けます。質問もします。ある程度のトリミングや画像補正をすれば見違える訴求力を持つ可能性のあるものについては、オリジナルの画像データを現場で補正する、あるいはJAAP 会員が持ち帰って作業する、といったことも行います。それにより、この場で選に漏れても、再応募いただければ、2次締切

後の最終審査で復活可能かもしれません。また、再度撮影可能なものについては、新たな注意点をアドバイスし、第2次締切までに再撮影していただくことも可能です。

合同公開審査会で希望が多ければ、それぞれの参加者の写真内容を深める目的で、9月15日（土）に講習会を行います。

このように、一般的なコンテストとは全く異なる勉強会的なものにしたいと考えています。

最終選考は第2次締切後、1週間内の平日にJAAP 会員で行います。展示決定者にはその後直ちにお知らせしますので、画像データのご提出をお願いします。

展示プリントの制作管理については、一切をJAAP にお任せいただけます。

また、新写真展「SKY MOMENTS」に至るJAAP の活動については、JAAP HP でお知らせしてまいります。

日本航空写真家協会